

坂井市とゼロカーボンシティの実現に向けた包括連携協定を締結

2025年2月27日



当社は、2月27日に福井県坂井市（市長：池田 禎孝）と、「ゼロカーボンシティの実現に向けた包括連携協定」を締結しました。



2020年10月に、政府が2050年までに温室効果ガス（GHG）の排出を実質ゼロにする「カーボンニュートラル」を宣言し、国際的にも脱炭素化に向けた動きが加速しています。カーボンニュートラル社会の実現は地球規模の課題であり、当社は、そうした社会が1年でも早く実現するよう目指すことが我々の使命であると考えております。

そうした状況を踏まえ、当社は、本日、坂井市と『ゼロカーボンシティの実現に向けた包括協定』を締結し、協力していくことにより、GHGの排出量について、2050年カーボンニュートラルの実現に向けてチャレンジいたします。

<坂井市とのゼロカーボンシティの実現に向けた包括連携協定>

・協定の目的

坂井市と当社が、密接な連携と協力をする事により、双方の資源を有効に活用した協働による活動を推進し、脱炭素社会の実現、エネルギーの地産地消、持続可能なまちづくりに資することを目的とします。

・連携事項

目的の達成に向けて、以下の1～8に掲げる事項について連携し、協力して取り組みます。

- 1.カーボンニュートラルのまちづくりに向けた取り組みに関する事
- 2.カーボンニュートラルの実現に係る魅力等の情報発信に関する事
- 3.個人、事業者への再生可能エネルギーの普及に関する事
- 4.再生可能エネルギー等の地産地消に関する事
- 5.環境エネルギー教育に関する事
- 6.地域のレジリエンス強化等に関する事
- 7.坂井市脱炭素ロードマップの推進に関する事
- 8.その他、本協定の目的を達成するために必要な事項に関する事

以 上